出島川橋補強一般図 S=1:150 上部工断面図 S=1:100 側面図 支間長 47000 橋 長 44000 アスファルト舗装 t=30mm アスファルト舗 アスファルト舗装 t=30mm 水平力分担構造 水平力分担構造 横変位拘束構造 水平力分担構造 横変位拘束構造 至 国道55号 至 中島港 (G1) G3 G2 G3 (G5) (G1) .H. W. L (既設護岸天端高) 正面図 (A1橋台) 下流側 鋼管杭φ600x11.0m (A2)横変位拘束構造 平面図 水平力分担構造 横変位拘束構造 水平力分担構造 正面図 (A2橋台) 下流側 上流側 横変位拘束構造 至 国道55号 消火栓_{10.83} 止 実施設計図面 鋼管Φ200 A1 A2 A1 A2 水平力分担構造 4基 4基 横変位拘束構造 5基 5基 5基 図面名 出島川橋補強一般図 縮尺 1:150 図面番号 1 / 10 会社名 事業者名 徳島県南部総合県民局(阿南)

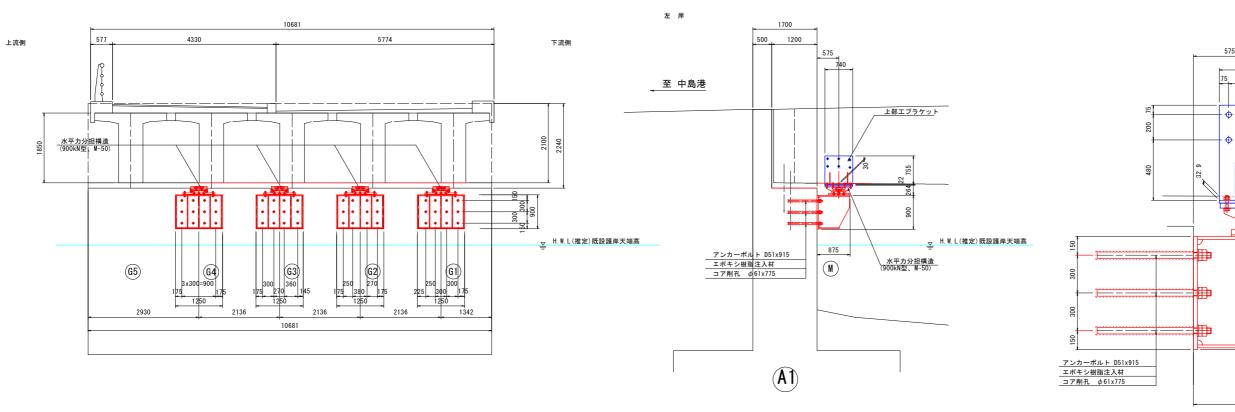
水平力分担構造図(その1) A1橋台(上り線)配置図

正面図 _{S=1:50}

側 面 図 _{S=1:50}

取付詳細図 S=1:15

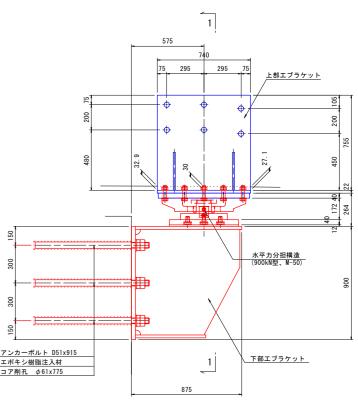
側面図



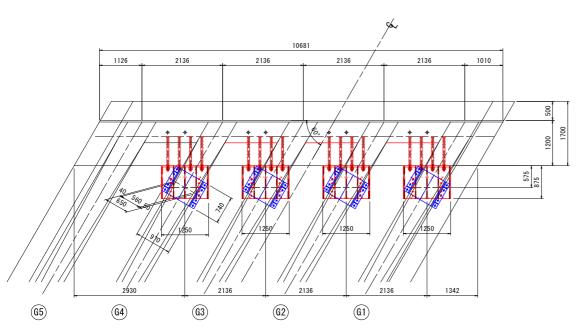
設計条件

水平力分担構造 4500

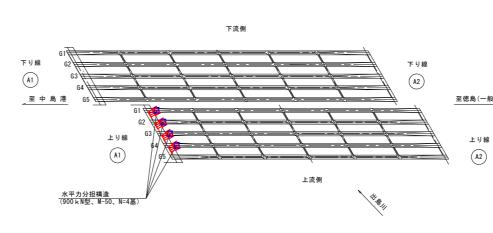
死荷重(kN)



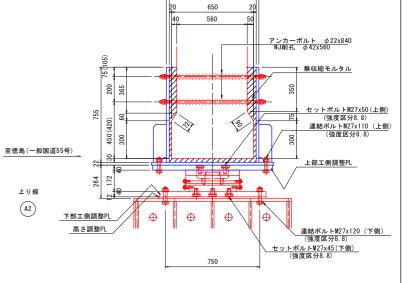
平面図 _{S=1:50}



位置図 S=1:300



| 設計地震力(kN) | 設置数(基) | 作用力(kN/基) | 移動量(mm) | 最大 | 最大 | 最小 | - | 3510 | 4 | 878 | 32 | -



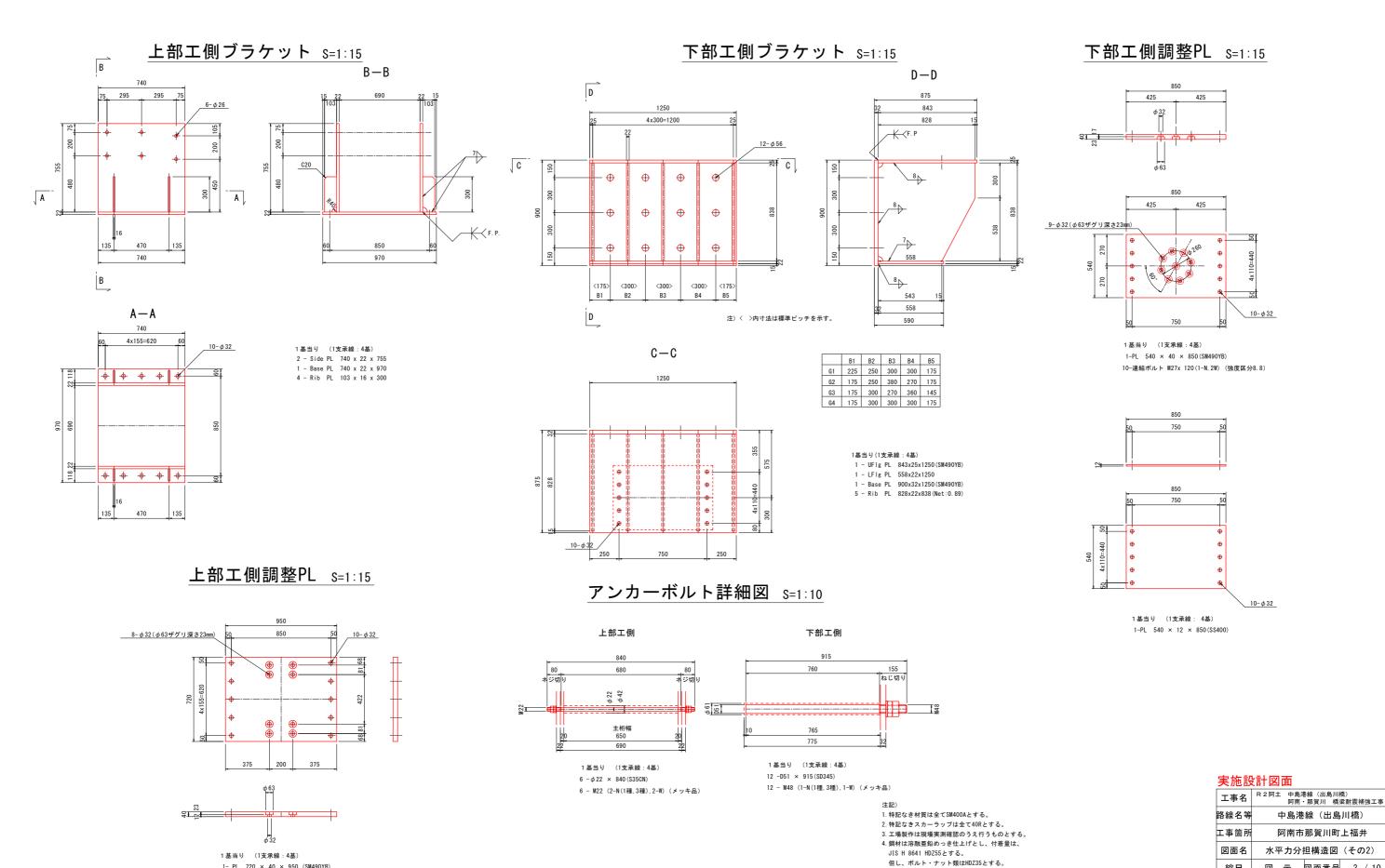
1 - 1

- 注記)
 1. 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
 2. 鉄筋削孔に先立ち、鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することの無いよう十分配慮すること。
 3. 下部工側アンカー定着は既設躯体より、15φ (φ:アンカー径)以上を確保すること。
 4. 鋼材及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキのこと。
 鋼材: HD255
 アンカーネジ部: HD235
 5. 水平力分担構造(せん断ストッパー)は鋳物とすること。緩衝パッキンは低度発型合成ゴムであること。
 緩衝パッキンは低度発型合成ゴムであること。
 6. 鋼材接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。

宝饰铅計図面

夫他設	夫他設計凶山			
工事名	R 2 阿土 中島港線(出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強工事			
路線名等	中島港線(出島川橋)			
工事箇所	阿南市那賀川町上福井			
図面名	水平力分担構造図(その1)			
縮尺	図 示 図面番号 2 / 10			
会社名				
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)			

水平力分担構造図(その2) A1橋台(上り線)加工図



縮尺

会社名 事業者名

5. 図中の溶接記号の特別指示事項「FP」は、完全溶込開先溶接を記す。

図 示 図面番号 3 / 10

徳島県南部総合県民局(阿南)

1- PL 720 × 40 × 950 (SM490YB)

10- 連結ボルト M27x110(1-N, 2-W) (強度区分8.8)

水平力分担構造図(その3)

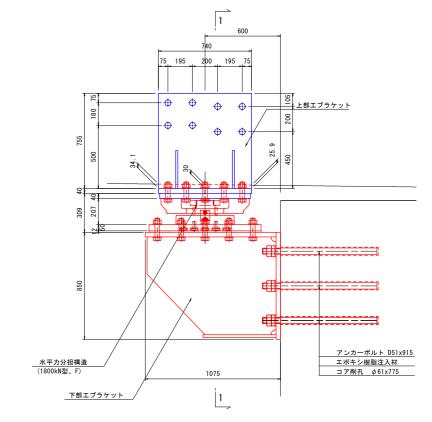
A2橋台(上り線)配置図

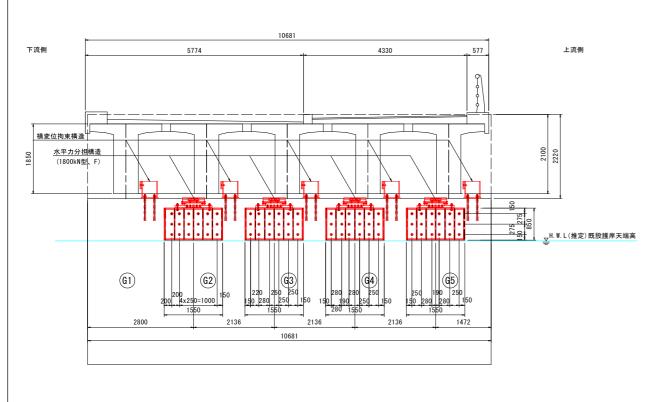


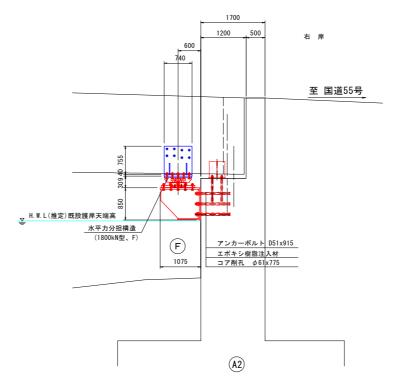
側 面 図 _{S=1:50}

取付詳細図 S=1:15

側面図

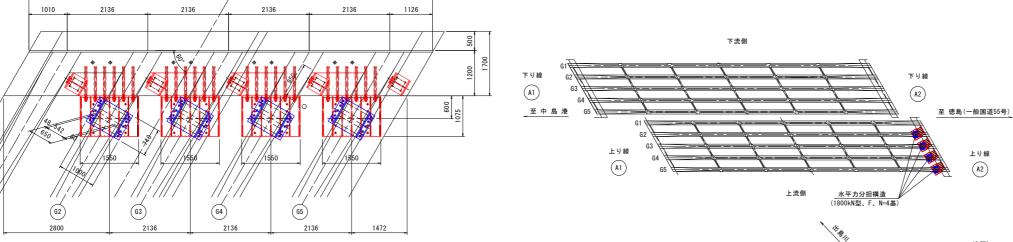




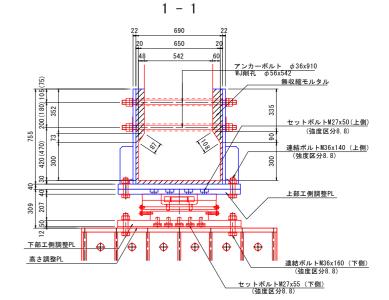


平 面 図 _{S=1:50}

位置図 S=1:300



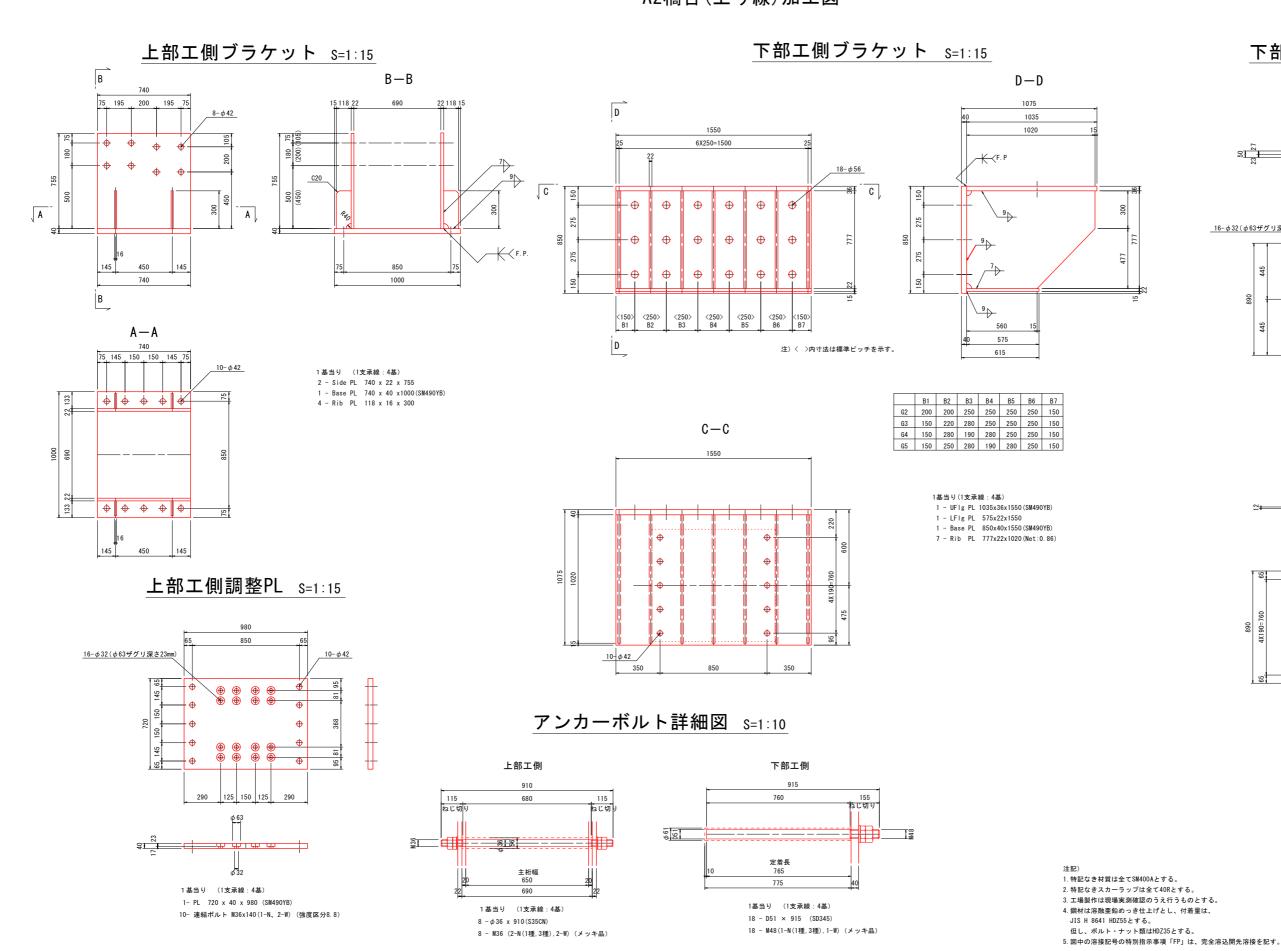
設計条件 | 設計地震力(kN) | 投置数(基) | 作用力(kN/基) | 接動量(mm) | 最大 | 最大 | 最小 | 7020 | - 4 | 1755 | 15 | -設計地震力(kN) 死荷重(kN) 水平力分担構造 9000 7020



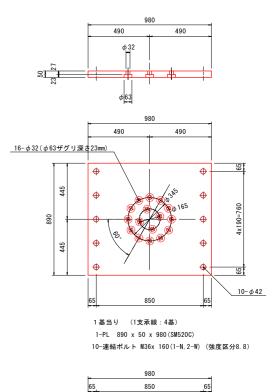
- 注記:
 1. 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
 2. 鉄筋削孔に先立ち、鉄筋探査などを行い、既設鉄筋を切断することの無いよう十分配慮すること。
 3. 下部工側アンカー定着は既設躯体より、15 φ (φ:アンカー径)以上を確
- 保すること。
 4. 鋼村及びアンカーのネジ部は溶融亜鉛メッキのこと。 材: HDZ35
 アンカーネジ部: HDZ35
- カマカク担構造(せん断ストッパー)は鋳物とすること。 緩衝バッキンは低反発型合成ゴムであること。鍋村接地面に不陸がある場合は、雨水が浸入しないように処理すること。
- R 2 阿土 中島港線(出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強工事 中島港線(出島川橋) 阿南市那賀川町上福井 水平力分担構造図 (その3) 縮尺 1:50 図面番号 4 / 10 会社名 徳島県南部総合県民局(阿南)

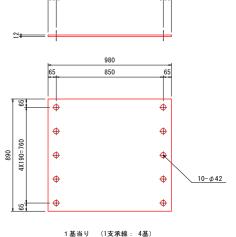
実施設計図面

水平力分担構造図(その4) A2橋台(上り線)加工図



下部工側調整PL S=1:15





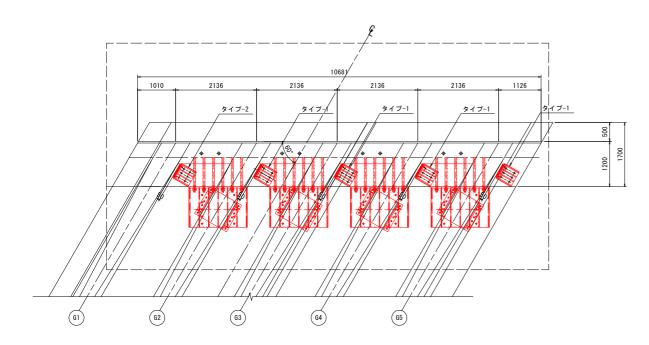
宇体記計図高

1-PL 890 x 12 x 980 (SS400)

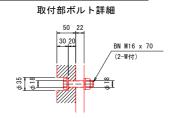
美施設計凶面				
工事名	R2阿土 中島港線(出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強	紅事		
路線名等	中島港線(出島川橋)			
工事箇所	阿南市那賀川町上福井			
図面名	水平力分担構造図(その4	(1		
縮尺	1:50 図面番号 5 /	10		
会社名				
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿	南)		

横変位拘束構造 A2橋台(上り線)

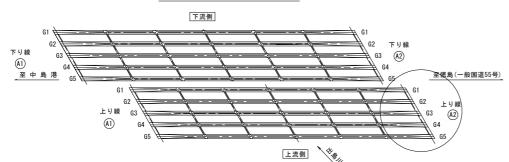
平面図 S=1:50



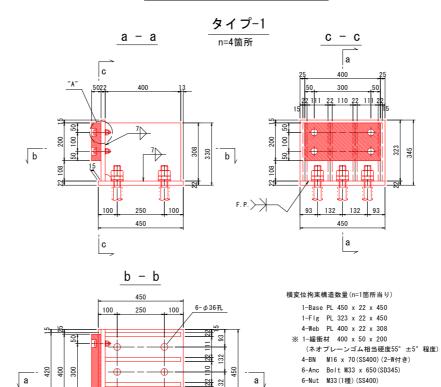
"A"部詳細図 S=1:5



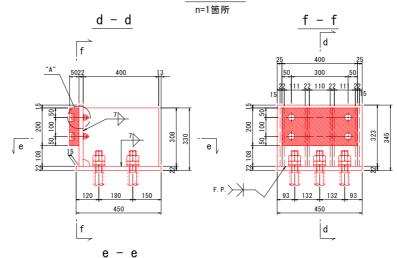
位置図 S=1:300

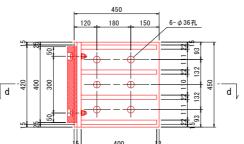


ブラケット詳細 S=1:10



タイプ-2





横変位拘束構造数量(n=1箇所当り)

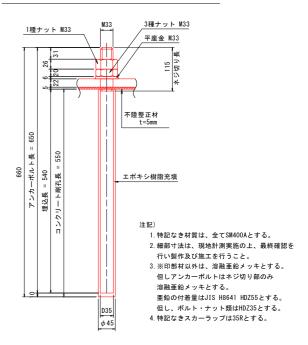
6-Nut M33(3種)(SS400) 6-座金 M33(SS400)

- 1-Base PL 450 x 22 x 450 1-Fig PL 323 x 22 x 450 4-Web PL 400 x 22 x 308 ※ 1-緩衝材 400 x 50 x 200
- (ネオプレーンゴム相当硬度55°±5°程度) 4-BN M16 x 70(SS400)(2-W付き)
- 6-Anc Bolt M33 x 650 (SD345) 6-Nut M33(1種)(SS400) 6-Nut M33(3種)(SS400)
- 6-座金 M33(SS400)

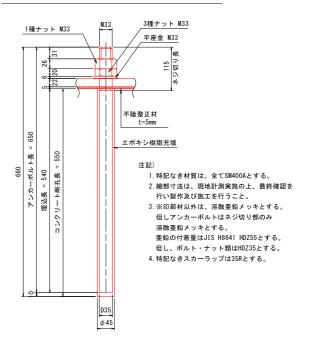
設計条件

	死荷重(kN)	設計地震力(kN)	設置数(基)	作用力(kN/基
横変位拘束構造	4500	3380	5	676

アンカーボルト詳細 S=1:5



アンカーボルト詳細 S=1:5

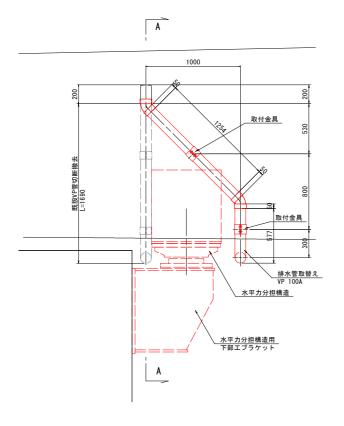


実施設計図面			
工事名	R 2 阿土 中島港線(出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強工事	j.	
路線名等	中島港線(出島川橋)		
工事箇所	阿南市那賀川町上福井		
図面名	横変位拘束構造		
縮尺	1:100 図面番号 6 / 10		
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)		

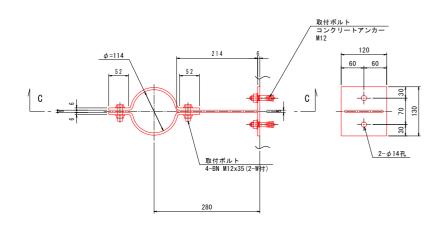
出島川橋排水管移設図 S=1:20

排水管 S=1:20

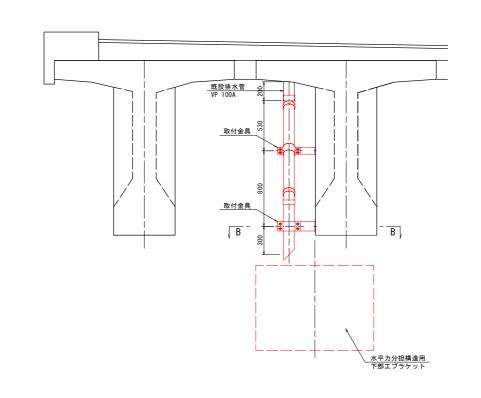
移設箇所:1箇所



B - BS=1:5



 $A - A _{S=1:20}$



排水管移設数量(n=1箇所当り)

撤去部材(排水管)

1-VP 100Ax 1690

撤去部材(取付金具)

1-PL 120x6x 130 (再利用) 1-FB 100x6x 214 (再利用) 2-FB 100x6x 293 (再利用) 4-BN M12x35(2-W付き) 2-コンクリートアンカー M12



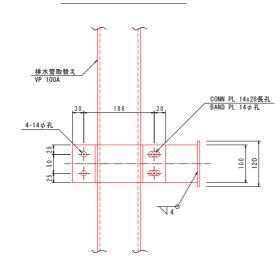
新設部材(排水管)

1-VP 100Ax1354 1-VP 100Ax 627 2-VP 100A (45° 曲管)

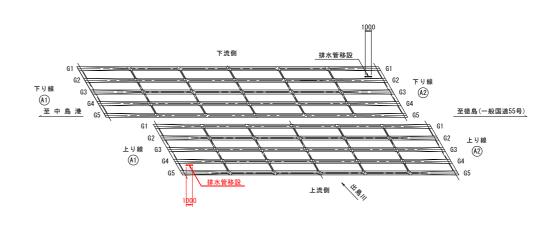
新設部材(取付金具)

4-BN M12x35(2-W付き) 2-コンクリートアンカー M12

C - C S=1:5



位置図 S=1:300



- 注 配 1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。 2. 特記なき材質は、すべてSS400とする。 3. 鋼材は、すべて溶融亜鉛メッキ処理を施すこと。

- 4. ボルトナットは、弛み止めナットを使用すること。 5. 既設コンクリートを削孔する場合は事前に鉄筋位置を確認し、既設の鉄筋を切断しない 様注意し施工を行う事。

宝体铅针図面

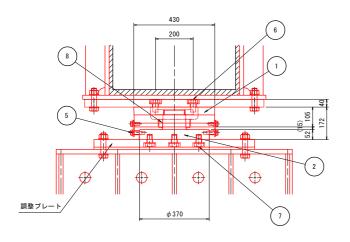
夫他改	夫 他故計凶 山				
工事名	R 2 阿土 中島港線 (出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強工事				
路線名等	中島港線(出島川橋)				
工事箇所	阿南市那賀川町上福井				
図面名	出島川橋排水管移設図				
縮尺	1:150 図面番号 7 / 10				
会社名					
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)				

出島川橋施工計画図 S=1:150 上部工断面図 S=1:100 側面図 橋 長 48000 析 長 47900 支間長 47000 橋 長 44000 アスファルト舗装 t=30mm アスファルト舗装 アスファルト舗装 t=30mm 至 国道55号 至 中島港 (G1) G2 (G4) G3 G3 (G5) (G1) M ▽ 施工時水位 TP+1.008 正面図 吊り足場 吊り足場 (A1橋台) 上流側 下流側 DL=0.000 (A2)(A2)平面図 吊り足場 施工時水位 TP+1.008 吊り足場 足場下端 正 面 図 吊り足場 A=22m2 (A2橋台) 上流側 下流側 吊り足場 A=22m2 至 国道55号 吊り足場 吊り足場 施工フローチャート 現地調査 作業ヤードの確保 消火栓_{10.83} 止 実施設計図面 R 2 阿土 中島港線(出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強工事 現況寸法調査 中島港線(出島川橋) 水平力分担構造設置工 阿南市那賀川町上福井 横変位拘束構造設置工 図面名 出島川橋施工計画図 足場設備解体工 縮尺 1:100 図面番号 8 / 10 11 会社名 後 片 付 け 事業者名 徳島県南部総合県民局(阿南)

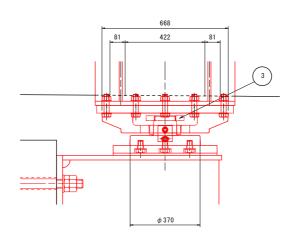
水平力分担構造参考図(その1)

せん断ストッパー (MC-900 ; M-50)

取付断面図 S=1:10 (橋軸直角方向)



取付側面図 S=1:10



材料表

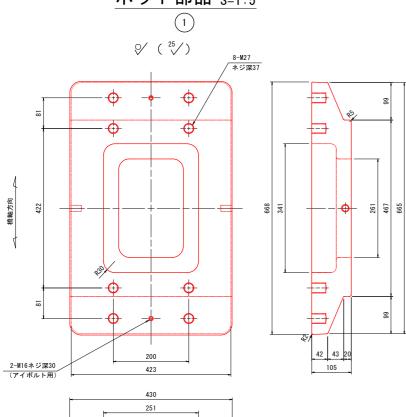
部番	名 称	寸 法	材質	個 数	重量 (kg)	備考
1	ポット部品	665 x 423 x 105	SCW480N	1	145. 6	
2	ストッパー部品	φ 370 x 157	SCW480N	1	51.3	
3	リングナット部品	φ 201 × 25	S45CN	1	4. 3	
4 -1	固定用プレート	75 x 85 x 6	SS400	2	0. 4	FB
4 -2	スペーサー	20A × 27	SGP	2	0.1	
5	固定用ポルト、ワッシャー	M16 x 25, 50	強度区分4.8	2/2	0. 3	
6	セットポルト、ワッシャー	M27 × 50	強度区分8.8	8	5. 2	上側
7	セットポルト、ワッシャー	M27 × 45	強度区分8.8	9	5. 9	下側
8	緩衝パッキン	φ (163–123) ×50	合成ゴム	1		低反発型合成ゴム (複合構造型)
9	化粧ポルト、ワッシャー	M16 × 25	強度区分4.8	2	0.1	
10	アイボルト	M16用	\$\$400			
	213. 2 ^(kg)					

- *1) 口内部品は、溶融亜鉛メッキ(HDZ55) 〇内部品は、溶融亜鉛メッキ(HDZ35)
- *2) アイボルトは、架設に必要な本数を協議して決定する。
- *3) 固定用プレート、スペーサーは、ストッパーセット後取り除く。 符号5の固定用ボルトは、化粧ボルトとして使用する。
- *4) 固定用プレート、スペーサーは、高濃度亜鉛末塗装 30 µmとする。
- 5
 固定用ボルト,ワッシャー
 M16 x 25
 強度区分4.8

M16×50 強度区分4.8

- (6) セットボルト, ワッシャー(上側) M27 x 50 強度区分8.8
- 7 セットボルト,ワッシャー(下側) M27×45 強度区分8.8

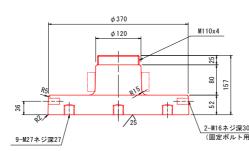
ポット部品 S=1:5



※ 側面の抜き勾配は、3/100 とする。

ストッパー部品 S=1:5

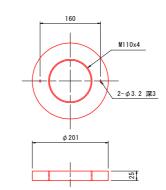
© (25 /)



※ 側面の抜き勾配は、3/100 とする。

リングナット部品 S=1:5

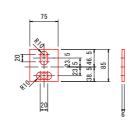




固定用プレート S=1:5

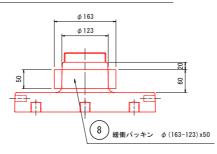








緩衝パッキン取付図



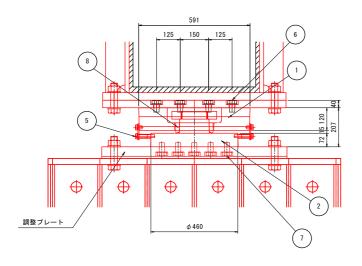
実施設計図面

美施設	実施設計図面			
工事名	R 2 阿土 中島港線(出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強工事			
路線名等	中島港線(出島川橋)			
工事箇所	阿南市那賀川町上福井			
図面名	水平力分担構造参考図(その1)			
縮尺	図 示 図面番号 9 / 10			
会社名				
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)			

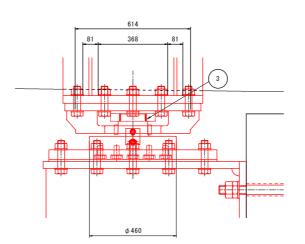
水平力分担構造参考図(その2)

せん断ストッパー (MC-1800 ; F)

取付断面図 S=1:10 (橋軸直角方向)



取付側面図 S=1:10 (橋軸方向)



材料表

13112						
部番	名 称	寸 法	材 質	個 数	重量 (kg)	備考
1	ポット部品	611 x 583 x 120	SCW480N	1	247. 6	
2	ストッパー部品	φ460 x 192	SCW480N	1	107. 6	
3	リングナット部品	φ237 x 40	S45CN	1	9. 7	
4 -1	固定用プレート	75 x 85 x 6	\$\$400	2	0. 4	FB
4 -2	スペーサー	20A × 62	SGP	2	0. 3	
5	固定用ボルト、ワッシャー	M16 x 25,90	強度区分4.8	2/2	0. 5	
6	セットボルト、ワッシャー	M27 x 50	強度区分8.8	16	10.3	上側
7	セットボルト、ワッシャー	M27 x 55	強度区分8.8	16	10.3	下側
8	緩衝パッキン	φ (199–159) x50	合成ゴム	1		低反発型合成ゴム (複合構造型)
9	化粧ボルト、ワッシャー	M16 x 25	強度区分4.8	2	0. 1	
10	アイボルト	M20用	SS400			
	386.6 (kg)					

*1) 口内部品は、溶融亜鉛メッキ(HDZ55)

〇内部品は、溶融亜鉛メッキ(HDZ35)

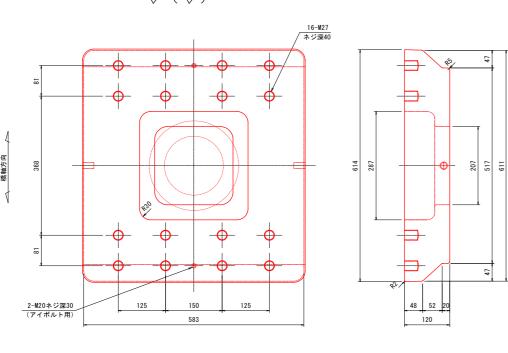
- *2) アイボルトは、架設に必要な本数を協議して決定する。
- 固定用プレート、スペーサーは、ストッパーセット後取り除く。 符号5の固定用ボルトは、化粧ボルトとして使用する。
- *4) 固定用プレート、スペーサーは、高濃度亜鉛末塗装 30 μ mとする。
- 5 固定用ボルト, ワッシャー

M16×90 強度区分4.8

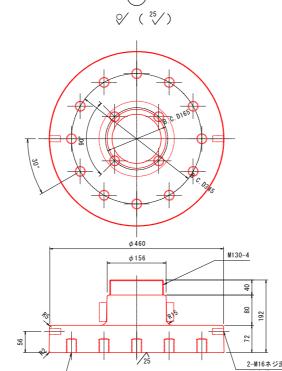
- (6) セットボルト, ワッシャー (上側) M27 x 50 強度区分8.8
- セットボルト, ワッシャー(下側) M27 x 55 強度区分8.8

ポット部品 S=1:5

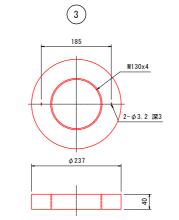




ストッパー部品 S=1:5

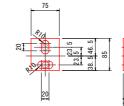


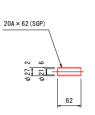
リングナット部品 S=1:5



固定用プレート S=1:5







実施設計図面				
工事名	R 2 阿土 中島港線(出島川橋) 阿南・那賀川 橋梁耐震補強工事			
路線名等	中島港線(出島川橋)			
工事箇所	阿南市那賀川町上福井			
図面名	水平力分担構造参考図(その2)			
縮尺	図 示 図面番号 10 / 10			
会社名				
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)			

緩衝パッキン取付図



2-M16ネジ深30